

## 大人だって 工作したい

紙パイプをハサミで切り、折り曲げたり、つなぎ合わせたりするだけで簡単に作ることができる工作ロボットが人気だ。「手作りの良さや楽しさを伝える」ことをテーマに作られたこの商品は、株式会社コトの角田崇氏によって開発・デザインされた。きっかけは、同社が販売している「ひねもす」という子ども向け商品の展示会で、大人が子ども以上に夢中になって工作している姿を見かけたことにある。「大人向けの工作にも需要があるのではないか」と考えた角田氏は、紙パイプを使って工作するロボットを発案。商品化に向けて動き始めたのは2004年のことだった。

## ブログ大作戦で 口コミを広げる

これまでゲームのデザインなどに携わってきた角田氏にとって、一から始める商品開発は初めてのこと。どこから手をつければいいのかもわからない状態だったが、パイプ表面の手触りや、はさみで切る時の感触にまでこだわった紙を探し求めるなど、試作を何度も繰り返した。

「顔の表情も数え切れないほど作りました。眉ひとつで表情が固定されることがわかったので、あえて眉はつけず、見た人の気分やロボットの動き、顔の角度によって、いろいろな表情を感じ取れるようにしました」

「パイプロイド」と名付けられた商品には、さまざまな楽しみが込められていった。手作り感をはじめ、5種類の個性的なデザイン、各キャラクターの性格、キーワー

# 大人が楽しむ 紙工作ロボット

紙パイプを切ったり折ったりするだけで、接着剤も使わずに作ることができる工作ロボット。気軽に手作りの楽しさを味わうことができ、完成後も飾っておきたくなる洗練されたデザインと愛嬌あるキャラクターに、大人が夢中になっている。

## ●株式会社コト 「パイプロイド」



パイプロイド全5種類、各500円(税込み)。それぞれに名前と性格づけがされている。日本の紙文化を紹介するために、海外へのお土産にする人も多い。



株式会社コト  
開発部チーフデザイナー  
**角田 崇氏**  
「手作りの  
楽しさや喜びが  
感じられる商品です」

ド、「地球侵略」というストーリーなど。こうした細かな設定の背景には、「大企業の商品とは違うものを意識し、自分たちならではの方法で商品を作り、アピールしよう」(角田氏)という思いがある。「パイプロイド」の宣伝には、お金をかけずに多くの人に知ってもらえるインターネット、とくに口コミの要素を持つブログを活用し、「ブログ大作戦」というものを決行した。その作戦に従って、角田氏自身が「パイプロイド」の制作秘話をブログで紹介したほか、「パイプロイド」のホームページでは、気軽に個人のブログで紹介してほしいと訴えた。そして紹介してくれた人たちのブログには角田氏がコメントを書き込むなど、コミュニケーションをできるだけ頻繁にとることを心がけた。

## 「パイプロイド」の世界を広げる

こうした手作りでの商品開発をすすめ、やがて知り合いのアート作品店舗に置いてもらうようになり、ついに2006年2月に正式販売を開始した。その後、雑誌で紹介されたことをきっかけに、テレビの情報番組からも紹介させてほしいという依頼が舞い込んだ。テレビで紹介されることで「店の明日の売り上げが倍になれば」との気持ちで依頼を快諾したが、テレビ番組放映後の問い合わせは予想の10倍。「テレビの影響力をわかっていなかった」と反省するほどの反響を得た。在庫数を大幅に超える1,000個以上もの注文が来て

しまい、たまった予約注文に対応するために、社員総出で紙パイプを巻いた。

発売以来6,000個が売れた。現在は、テレビ放映直後の品切れ状態を脱しているが、まだ生産量が少ないため、販売はインターネットと、関西を中心とした6カ所の店舗のみ。これから機械生産化がすすめば年間8万個の生産が可能になり、全国の店舗で販売する予定だ。

「パイプロイド」の人気について角田氏は、「人間は、ものを作ることで発展してきたように、もともと何かを作りたい生きものだと思います。『パイプロイド』は、もの作りの欲求を満たし、紙パイプからロボットができあがるという驚きを与えてくれます。そうしたところが、人間的な部分をくすぐるのではないのでしょうか」と分析する。

今後は、「パイプロイド」の世界をより広げるために、ロボットのキャラクター数を増やしたり、既存のキャラクターを紙以外の素材の手作りキットで作ることも視野に入れている。これまで、社内では角田氏がひとりで「パイプロイド」を取り仕切ってきたが、新しい感覚を取り入れるため、新たに女性スタッフを事業に参画させた。ホームページ上で「パイプロイド」を主人公とした連載コミックの公開も始まり、好評を得ている。

ひねもす:同社が販売する専用の道具を使い、色紙や新聞広告などの紙を巻いてパイプを作り、それらを組み合わせていろいろな作品を作る遊び。



「パイプロイド」を紹介したブログを、「パイプロイド」公式ホームページに登録すると、ホームページ内の「地球侵略マップ」に掲載される。



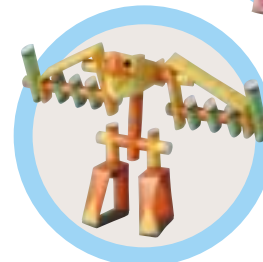
熱血系怪力ロボ、マッスル・ジョー。

食いしん坊のオタクロボ、キャン・ブル。



インテリ系ロボ、マンティス・ハリー。

恋に恋する乙女ロボ、ハンマー・ローズ。



ウワサ好きの自由人、ジェット・ジョナサン。